

《担当者名》関口 真有 (sekiguchi@hoku-iryu-u.ac.jp) 山下 佳久

【概要】

心理学の専門的な英語文献の読解力の向上を目的に、基礎的な英語の文法の復習を行い、心理学の専門的な英単語を学習する。

【学修目標】

心の問題の関わる幅広い専門的知識を習得できるように、英語文献の講読力を高める。
英語文献から社会の変化、科学技術の進展に合わせた最新の知見を得られるようになる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
2	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
3	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
4	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
5	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
6	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
7	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
8	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
9	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
10	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
11	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
12	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
13	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
14	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有
15	心理学関連の英文読解	講義内で英文の和訳を実施した上で、専門英単語・文法の理解度チェックを行い、解説を行う。	関口 真有

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験（50％）

授業内小テスト（50％）

【教科書】

適宜講義内で資料を配布する。

【参考書】

適宜講義内で指示する。

【備考】

英和辞典（なんでも可）を持参すること。ネット上の辞書、電子辞書は不可とする。

【学修の準備】

復習（60分～90分）：講義で新たに習得した単語や文法は、繰り返し復習を行うこと。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得するという、心理科学部のディプロマ・ポリシーに適合している。

【ICTの活用】

学習教材（授業資料）の配信や学習課題の提示においては、Google Classroomを利用する。

【実務経験】

関口 真有（臨床心理士、公認心理師）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床心理士・公認心理師としての実務経験に基づき心理学関連の文献を講読できるよう講義を行う。